

設定の手順

※以下の手順で作業をすると、きちんと作動します。



※ドアの左右設定・操作音量設定・その他動作設定はパソコンからも行うことができます。
詳細は付属している取扱説明書の「パソコン設定操作手順」をご覧ください。

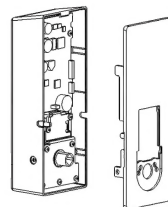
作業上の注意

- ・作業中はドアが閉まらないよう、必ずドアストッパーなどで固定して作業を行ってください。
- ・電動ドライバー等は、締め過ぎやネジ穴のつぶれの原因となりますので、使用しないでください。
- ・ネジなどの小さい部品を扱うので、周りを整理整頓した上でこの取扱説明書をよく読んでから作業を始めてください。
- ・取り外したサムターンは、現状復旧の際や緊急対応の際に必要となります。なくさないように保管しておいてください。

お買い上げ製品・付属品をご確認ください



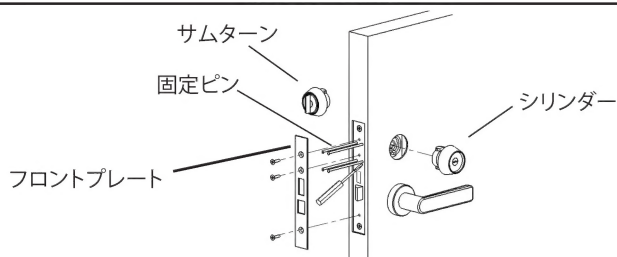
※取付前にメインボディからパネルを取り外してください



ALITASの取付方法

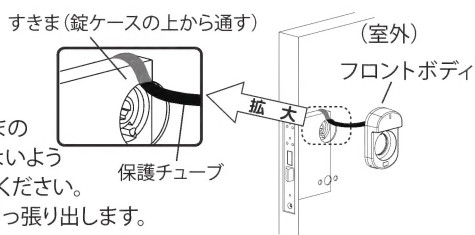
① シリンダーとサムターンを取り外す

- (1) フロントプレートを外します。
- (2) 固定ピン4本をマイナスドライバー等で引っかけて抜きます。
シリンダーが落ちないように手で押さえながらピンを抜いてください。
- (3) シリンダーとサムターンを外します。

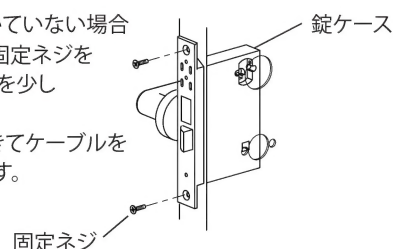


② ケーブルを通す

- (1) 室外側から隙間にケーブルを挿入します。
挿入する際、ケーブルがすきまのふちに当たって傷がつくことのないよう保護チューブの位置を調整してください。
- (2) 室内側に出てきたケーブルを引っ張り出します。

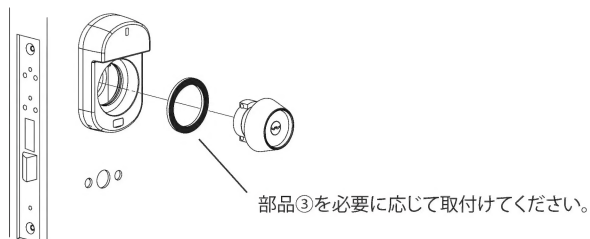


※隙間が十分に空いていない場合
錠ケース本体の、固定ネジを
ゆるめて錠ケースを少し
引っ張り出します。
すると、隙間ができてケーブルを
通すことができます。



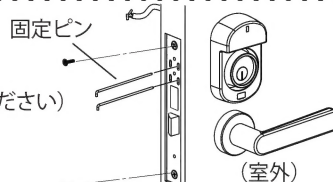
③ - ① シリンダーとフロントボディを取付けます

- (1) 外したシリンダーをフロントボディへ取付けます。



③ - ② ドアにフロントボディを取付け

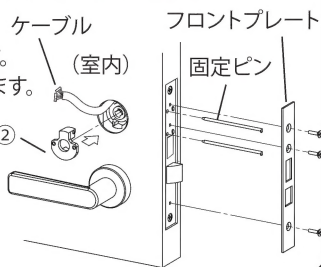
- (1) 取付位置に合わせ、ドアの表側にフロントボディをまっすぐに
なるように取付けます。(シリンダーをボディと密着するように押し込んでください)
- (2) 2本の固定ピン(右図)を奥まで差し込みます。
- (3) ドアノブを取り付けます。



※ドアが厚くて差し込めない場合は
②に戻り部品③を外してください。

4 メインボディの固定部品を取付

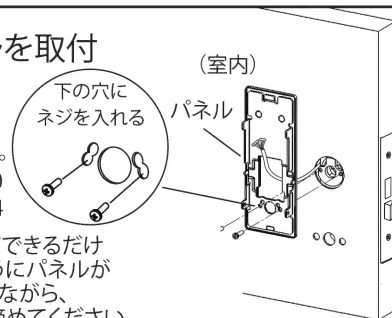
- 部品②を錠ケースの穴の位置に合わせて取付けます。
- 2本の固定ピンを差し込みます。
- フロントプレートを取り付けます。



5 メインボディのパネルを取付

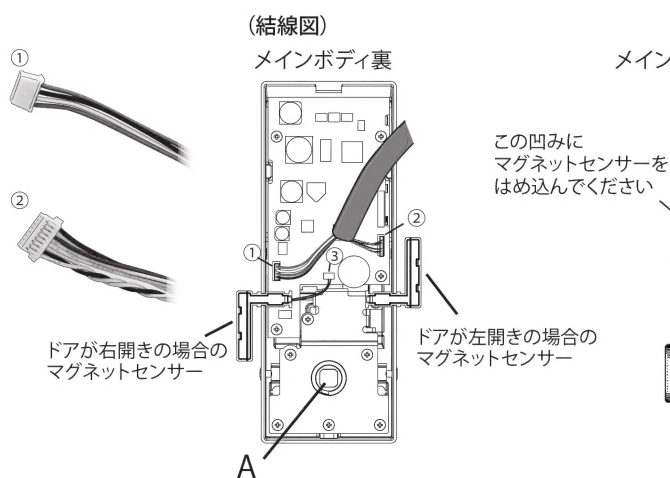
- ケーブルをパネルの穴に通します。
- パネルをドアの固定部に合わせてまっすぐに2本のネジで固定します。
(目安) ドア厚35~40mm...M4×10
ドア厚40~45mm...M4×14

※パネルはドアの内・外側から見てできるだけ錠ケースがドアの中央になるようにパネルがそらない、傾かないように調整しながら、ガタつきがなくなるまでネジで締めてください。



6 メインボディを固定パネルに取付ける

- ケーブルの結線図のように①、②、③のケーブルをメインボディに取付けます。(※奥まで確実に差し込んでください。)
マグネットセンサーを、メインボディにはめ込みます。(ドアの左開き・右開きに合わせ取付けてください。左右で上下の向きが異なるので注意してください。)



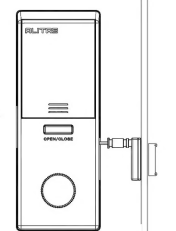
(マグネットセンサー拡大図)

- 3段階(バックセット72の場合)
- 2段階(バックセット64の場合)
- 1段階(バックセット51の場合)

※マグネットセンサーをはめ込む位置は図のように3段階調節ができます。ドア枠に取付けるマグネットとの位置を見ながら調節してください。

(※ドアが内開きの場合)

マグネットセンサーを凹みにめ込まず、ケーブルを出して位置を調節し、両面テープで固定してください。



- 上図Aの凹み部分に、スプリング・部品①の順でセットします。

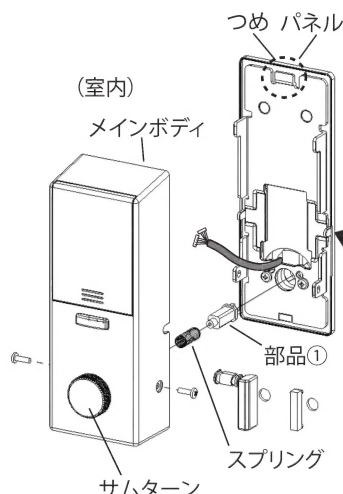
部品①がこの位置になっているか確認してください。
なっていない場合はサムターンを少し回し調整します。



- 部品①をボディに入れた後、パネルにメインボディを取付け、サムターンを回して、スプリング・部品①がデッドボルトに連動して動いているか確認してください。

※動かない場合は一度取り外して、メインボディのサムターンを90度回した位置で再度取付けて確認してください。

- パネルとメインボディを左右2本のネジ(M3×10)で固定。
※メインボディを固定する際、ケーブルをパネルではさんで潰さないように注意してください。
※パネルとメインボディは、ずれて浮くことがないように上部のつめ同士をかみ合わせてしっかりと固定してください。



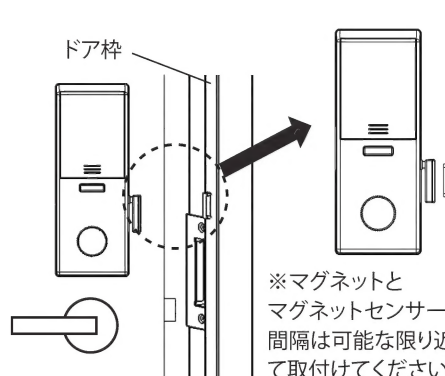
拡大

マグネットセンサー取り付け側にある、メインパネルの○をハサミで切り取ってください。

- ドア枠にマグネットを取付けます。
※マグネットセンサーと間隔の目安は5mm以下。
※細い釘または両面テープ等で確実に接着してください。
- メインボディに電池をセットしてください。

以上で取付完了です!

※この状態ではまだご使用いただけません。
別添の取扱説明書を参考にドアの左/右設定、
カードキー登録を行ってください。



※マグネットとマグネットセンサーの間隔は可能な限り近付けて取付けてください。